



## 正解を創り出す授業へ

校長 池田 和彦

今年のお正月は、穏やかな天候に恵まれ、皆様におかれましては、ご家庭で和やかによい年をお迎えになられたことと存じます。子供たちは、年末年始の穏やかな時間を十分に楽しみ、落ち着いた日々を過ごしたことと思います。毎年、新しい年の初めは、いつもどこかしら期待感と不思議な新鮮さを感じます。私たちは、これからも大泉桜学園の児童生徒の健やかな成長を願い、新たなことの実現に向けて、力を合わせて取り組んでいきます。昨年中は、様々な教育活動の場面でたくさんの保護者や地域の方々にお力添えを賜りましたことに心から感謝申し上げます。

学校は、昔と比べて保護者の方が来校される機会が増え、子供たちが活動する様子をご覧いただくことが多くなりました。そして学校公開後のご意見の中に「私たちが受けてきた授業と今の授業の様子が随分と変わってきていると思います。」という感想をいただくことが増えてきました。

昔は、先生が「ここは特に大切だから」と言ってお板書したものをすべてノートに写したり、先生が教科書の内容を説明するのを黙って聞いていたりする、静かな授業がよくありました。「質問をちゃんと聞いて、分かったら手を挙げて答えましょう」。こういう知識の伝授と、先生対子供一人式の間答で成り立っていたのが、昔の授業の基本でした。大人数の学級で、知識を伝達することが優先された時代は、こうした授業が必要とされ、「先生の話を中心してちゃんと聞きなさい。」ということが、とても大事だったのです。

ところが、今は、知りたいことがあればインターネットで調べるとたいいていのことは即座に分かります。知っているだけでは、他の人より優れているということもないわけです。そうすると、知識の量ではなく、得た知識をどのように活用して学びを深め、広げていくのが重要となってきます。また、今の子供たちが成人して社会人となる頃には、今の社会構造や雇用環境は大きく変化し、確実に厳しい挑戦の時代を迎えると予想されています。このような時代にあって、学校教育には、子供たちがさまざまな変化に積極的に向き合い、他者と協働して課題を解決していく力を育むことが求められています。文字通り「生きる力」です。わかりやすく言うと「生きていくために、問題になっていることを自分で見付けて、自分自身で考えたり人と力を合わせたりして、解決していく力を身に付けること」です。

こうした考えを受けて、学校の授業は変わりつつあります。教わったことをちゃんと覚える学習から「自分で考え、友達と意見を交わし、考えを深めていく学習」にです。教師は、課題となる材料を提示し、課題の発見に導き、考えをまとめる手立てを与え、交流の場を設定して、意見を出し合わせ、高みに到達させます。言わば「正解を受け取る授業」から「正解を創り出す授業」へと変わりつつあります。

一見、子供たちが集まって勝手に話しているように見える授業でも、そこには一定のルールがあり、決められた時間があり、考えを深める場となっています。また、課題解決に向けて、子供たちが誰一人話すことなく個々にタブレットに向かって、黙々と作業を続けるという授業もよくあります。教師が主人公ではなく、子供が主人公となる授業、そういう授業を創るために本校では校内研究を通して切磋琢磨を続けています。

今月、来月と学校公開が予定されています。授業をご覧いただくときに、そうした視点をもっていただけるとこれまでと違う見方ができると思います。ぜひご覧いただき、感想やご意見を寄せていただきたいと思います。これから先も引き続き感染状況が懸念されます。状況により多くの予定が変更されることもあるかと思いますが、ご理解とご協力をお願いいたします。最後に、保護者、地域の皆様にとって、新しい年が心豊かで実り多い輝かしい一年でありますように祈念いたします。

## 避難拠点訓練（第6・7学年）

第7学年主任 梶原 綾

12月10日（土）避難拠点訓練を行いました。今年度は6年生、7年生の合同で実施しました。開会式では7年生の代表生徒が、防災校外学習の事後学習を発表しました。代表生徒はスライドを作成したり、クイズを考えたり、自宅の防災グッズを紹介してくれるなど、6年生に楽しく理解してもらえるよう準備を進めてきました。

また、講師をお招きし、心肺蘇生法や消火器訓練など様々な体験活動をしました。体験活動を通して児童生徒は意欲的に学び、人命救助の大切さと難しさを感じていました。

この機会にご家庭でも、災害時の対策や、防災グッズの見直しなど家族で話し合ってみてはいかがでしょうか。



## ユニセフ募金

児童生徒会担当 叶谷 将樹

12月6日から8日までの3日間、児童生徒会役員が中心となりユニセフ募金を実施しました。前日の桜学朝会では役員が作成したユニセフ募金についてのクイズを中心とした動画を視聴し、ユニセフ募金への理解を深めました。クイズ形式であったこともあり、児童生徒もユニセフ募金について楽しく学ぶことができたようです。

桜学朝会での周知もあり、初日から大変多くの児童生徒が募金をしてくれました。そのおかげで募金額は昨年度を上回り、47,474円となりました。みなさんにいただいた募金で救われる命が多くあります。たくさんの募金ありがとうございました。今後とも児童生徒会の活動にご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



## 持久走記録会

体育的行事委員会 菅 秀平

清々しい晴れ空のもと12月9日（金）、10日（土）に持久走記録会が行われました。子供たちは、「自分の走るペースを知り、最後まであきらめずに走り抜く強い体と心を育てる。」というねらいのもと、日々の練習に励んできました。

本番2週間前を持久走週間とし、中休みに1～4年生全員で校庭を走りました。終わった後には、「何周できた？」「9周も走れたよ。」等の会話がいろいろなところから聞こえてきました。中休み以外にも体育の授業でも少しずつ練習を重ねてきました。5分間でどれだけ走れるか、タイムを計りながら走る力を身に付けてきました。

本番当日は、緊張した様子も見られましたが、一人一人が練習の成果を十二分に発揮することができました。練習の時よりも早いペースで走る子や、作戦を立ててペースを考えながら走る子、目標に向かって最後まで歩かずに走り切る子など、それぞれの思いを胸に精一杯走りました。目標タイムを達成できた子、あと少し届かなかった子も持久走記録会を通して、体力面だけでなく、精神面も大きく成長することができました。残念ながら、6年生は中止となってしまいましたが、小学部のお手本として目標に向かって練習に取り組む姿勢を示してくれました。

今回の持久走週間および持久走記録会を行うにあたり、4年生の運動委員会の子供たちが朝早くから校庭にラインを引いたり、持久走タイムの準備、運営を行ったりしていました。運動



委員会の子供たちの働きのおかげで、みんなが気持ちよく走ることができました。

寒い中、2日間にわたっての開催でしたが、多くの保護者の皆様にご来校いただき、また、温かいご声援をかけていただきありがとうございました。これからも子供の体調を第一に考え、寒さに負けない元気な体を育成していきたいと思いますので、よろしくお願いします。



## 第3学年 社会科見学

第3学年主任 飯田 洋子

12月9日は、3年生の社会科見学で、練馬区立防災学習センターと石神井公園ふるさと文化館に行ってきました。防災学習センターでは、研修室でお話を聞いた後、起震車体験と消火器体験をしました。実際に災害に見舞われたときに、どのように行動すればよいか、体験的に学ぶことができました。ふるさと文化館では、昔の暮らしで使われていた道具や家屋を見学したりしました。旧内田家住宅の家屋の姿や、昭和の練馬区の街の様子に、子供たちも驚いている様子でした。今回の社会科見学は、社会科の学習の一環であると同時に、集団行動を学ぶ機会と捉え、クラスごとに整列したり、



バス車内の人数確認を、小グループで行いました。子供たちは落ち着いて行動することができ、楽しくも学びの多い一日になりました。



**【お知らせ】**

7年2組担任の白戸達也先生が今月から育児休業となります。代わりに、育休代替教員の谷口聡一郎先生が7年副担任並びに7学年、8学年の数学を担当します。  
 なお、7年2組担任は、高橋裕輔先生が代行します。

**1月行事予定**

新型コロナウイルス感染症に関連して今後変更する可能性があります。  
 ☆令和4年度より相談予約の専用携帯の番号が変わりました。

日	月	火	水	木	金	土
1/8	9	10	11	12	13	14
	成人の日	始業式 給食始 安全指導	計測(6) 百人一首大会(8)	都立推薦出願始 クラブ 計測(5) スキー教室保護者説明会(6)	特別支援学校出前 授業(7) 計測(4-1)	学校公開 区中学校作品展始
15	16	17	18	19	20	21
	朝礼 計測(3)	避難訓練 計測(2)	都立推薦出願終 計測(1) 校内書初め展始 区中学校作品展終	委員会活動 計測(4-2) たてわり班遊び	英語検定 午前授業 4年2組は研究授業の ため5時間授業	
22	23	24	25	26	27	28
	桜学朝会	中連合ダンス発表会	校内書初め展終	都立推薦入試	能狂言教室(7)	
29	30	31	2/1	2	3	4
	期別朝礼Ⅲ	社会科見学(4)	スキー移動教室(8) 始 都立出願始	都立推薦発表	スキー移動教室終 百人一首大会(7)	

**教育相談場所**

**西校舎3階「相談室」**

**東校舎1階「あったまルーム」**

☆中学部 スクールカウンセラー(上草)火曜日9:00~17:00 心のふれあい相談員(大内)木曜日9:00~17:00

☆小学部 スクールカウンセラー(中村)月曜日9:00~17:00 心のふれあい相談員(木村)火・木・金曜日9:00~14:00

相談予約は専用携帯へお願いします。小学部:080-7798-3201 中学部:080-7798-3336(5・6年生は中学部用でも可)